

4月2日(日)第51回熊日菊池桜マラソン大会

熊日菊池桜マラソン大会があり、約700人が参加して健脚を競いました。

選手たちは、今年から新設されたハーフコースと小学生3キロコースなど4コース16部門に分かれて、桜が満開の菊池地域振興局前をスタート。市営中央グラウンドのゴールを目指しました。

開会式では、福村市長が「無理をせずにマイペースで完走し、楽しい思い出をつくってください」とあいさつ。泗水町から参加した片山祐一さんが「桜が満開の菊池市で、楽しくけがのないよう最後まで走ります」と選手宣誓しました。

この大会は、菊池市・熊本日日新聞社・菊池市教育委員会が主催し、菊池市体育指導委員協議会・同市陸上競技協会が主管して、毎年この時期に開かれています。

上位の結果は、次のとおりです。(敬称略)

ハーフコース

▼一般男子40歳未満の部 1位 松岡勇治、2位 後藤幸治、3位 神宮啓介▼一般男子40歳以上の部 1位 大村岩四郎、2位 船津博道、3位 東 秀敏▼一般女子の部 1位 赤司里香、2位 最所雅江、3位 小谷鎮代

10キロコース

▼一般男子40歳未満の部 1位 井野輝末、2位 宇都淳貴、3位 浜田佳祐▼一般男子40歳以上の部 1位 星本英治、2位 遠坂未富、3位 村上保幸▼一般女子の部 1位 谷川ゆう子、2位 高木和美、3位 東 和代



10キロコースのスタート

5キロコース

▼一般男子40歳未満の部 1位 長友一泰、2位 澤村栄輔、3位 古荘雄麻▼一般男子40歳以上の部 1位 篠原義明、2位 古閑森悟、3位 古荘久男▼一般女子40歳未満の部 1位 松山千翔、2位 栢原由佳、3位 穴井志穂▼一般女子40歳以上の部 1位 前田淳子、2位 衛藤美直子、3位 七田まゆみ▼中学生男子の部 1位 工藤皓平、2位 甲斐翔太、3位 松岡亮平▼中学生女子の部 1位 野田沙織、2位 白本理紗、3位 田山実緒子

3キロコース

▼小学生男子の部(1年~3年) 1位 有田拓平、2位 森 旭、3位 加藤純平▼小学生男子の部(4年~6年) 1位 内田 翼、2位 有田大将、3位 松本直也▼小学生女子の部(1年~3年) 1位 川上紗央莉、2位 三池 梓、3位 井上彩花▼小学生女子の部(4年~6年) 1位 加藤みちる、2位 嶋田明日香、3位 野田千里

4月4日(火)交流チューリップ祭

旭志の伊坂公民館前の畑で交流チューリップ祭があり、伊坂老人会25人と川辺保育園の園児16人が参加しました。

昨年11月に植えたチューリップ約3000本が、見事に畑一面に赤い花をつけ、参加した老人会のメンバーや保育園児の目を楽しませてくれました。

また、園児たちは祭り後に同区公民館であった老人会との交流会で、一緒に食事をしたり、お手玉や竹とんぼなどの遊びを教してもらいながら元気いっぱい遊び、交流を深めました。

同所のチューリップは、4月中旬まで地元住民や行きかう人たちの目も同時に楽しませてくれました。



満開のチューリップが咲く中で交流をした、伊坂老人会のメンバーと川辺保育園の園児たち

3月25日(土)日韓の剣士が剣道交流

釜山廣城市剣道会(金 珉祚主席師範)の一行18人が菊池市を訪れ、地元菊池郡市剣道連盟(菊池弘徳会長)と稽古による相互交流を行いました。

両連盟の交流会は、一昨年(平成16年)の修学旅行生のノービザ実現を記念して始まり、今年が4回目。釜山からの来菊は2回目で、菊池郡市のメンバーが1月に釜山市を訪れたことで実現しました。

交流は、釜山市剣道会と地元剣道連有志合わせて約60人が菊池南中学校武道館で約1時間半にわたり、合同稽古と親善試合で汗を流しました。試合は選ばれた12人により行われ、地元チームが4対1、7引き分けて勝利しました。

先の菊池国際交流協会の発足に伴い、これから釜山と菊池市の交流の輪がますます広がっていくことが期待されます。



日韓剣士の剣道交流。菊池南中学校武道館であった。

3月26日(日)第32回泗水町内一周駅伝大会

泗水町の孔子公園をスタート・ゴールに、全9区間33.24キロのコースであり、16チームが参加しました。

上位の結果と、区間賞は次のとおりです。(敬称略)

総合順位

●一般の部

優勝 北住吉 2時間10分56秒
2位 上住吉 2時間14分55秒
3位 永区 2時間21分25秒

●オープンの部

優勝 消防署A 2時間01分56秒
2位 おてもやんIn'泗水 2時間11分16秒
3位 植島牧場 2時間15分21秒



一斉にスタートする選手たち

区間賞

●一般の部

区間	距離 km	氏名	チーム名	区間記録
1	4.26	田代啓介	永区	15分27秒
2	3.47	山下 良	北住吉	13分17秒
3	3.35	工藤太志	上住吉	12分03秒
4	2.96	井上時男	富	10分26秒
5	2.47	山本哲士	北住吉	9分52秒
6	3.74	宮上啓三	北住吉	15分05秒
7	4.57	上田桂大	上住吉	17分01秒
8	4.40	荒木信太郎	永区	16分03秒
9	4.02	宮上徹也	北住吉	15分41秒

●オープンの部

区間	氏名	チーム名	区間記録
1	渡辺友太	南住吉	15分24秒
2	村本翔哉	植島牧場	13分06秒
3	村本あゆみ	植島牧場	12分07秒
4	鎌田雄二	消防署A	10分50秒
5	黒木康仁	植島牧場	8分58秒
6	三木正昭	消防署A	13分05秒
7	川上裕樹	消防署A	16分48秒
8	前田智政	消防署A	15分45秒
9	田代尚平	おてもやんIn'泗水	13分51秒

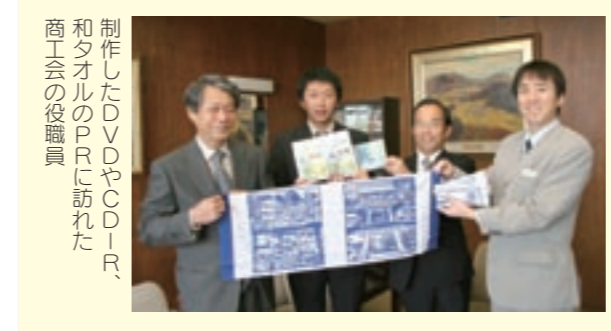
3月27日(月) 菊池市商工会が観光用DVDなどを制作

菊池市商工会が「平成17年度ふるさと情報発信事業」で取り組んだ観光用DVDとCD-R、和タオルを制作し、そのPRに菊池市役所を訪れました。

観光用DVD(25分)は、旧菊池市の産業、施設、観光、風景などをまとめたもので、CD-Rには風景の写真76枚が収められています。

同商工会は「市民の皆さんはもちろん、菊池市出身の人やその家族にも見てもらって菊池に来てもらい、観光の活性化になればと考えています」と話されました。

今回制作した、DVD1,000円、CD-R500円、DVD・CD-R2枚組み1,300円、和タオル500円は、きくち観光物産館で販売されており、今後、販路拡大される予定です。



制作したDVDやCD-R、和タオルのPRに訪れた商工会の役員

3月30日(木)ご飯のお供のつけもの講座

菊池市で農産物の加工活動をしている農村女性たちが、日本食の原点であるご飯のお供のつけもの講座を開きました。

これは、農村女性たちが、地域で生産された安全な農産物を活用し、日本食の継承と健康維持に役立てたいと加工活動を行っているものです。群馬県渋川市在住で、農業生産・加工をしながら、全国で「健康の秘訣は農業から」を説く針塚藤重さんの講座があり「外国では日本食のすばらしさを認め、研究と導入をはかるほど。日本食1500年の歴史に、麹菌(味噌・甘酒など)と納豆菌が日本人の健康を支えてきた、日本食をもう一度見直しましょう」と訴えました。

日本の米と、畑の野菜の漬け物や発酵食品・海の幸をテーマに行われた講座は、自ら開拓した漬物技術を伝授するため2日間あり、参加した人は熱心に聞き入っていました。



JA菊池中央支所であった講座で「日本食をもう一度見直しましょう」と訴える針塚さん(左写真中央)